

令和7年度日臨技中部圏支部臨床生理研修会に参加して

厚生連高岡病院 清澤麻紀子
松原春美

令和8年2月14日・15日の2日間、“ウインクあいち”にて令和7年度日臨技中部圏支部臨床生理研修会が開催され、2名で参加してきました。研修会は部門長講演の聴講とワークショップと実習を交えた形式で行われました。

1グループ4～6名ほどの6グループ（心臓A・B、腹部A・B、神経A・B）に分かれ、各セッションを受講しました。
部門長講演は6講演のうち2講演を現地で聴講し、残り4講演は後日オンデマンド配信にて聴講するものでした。

ワークショップについては全員共通で、心電図の症例について、グループ内で波形を読み、考えられる疾患名を解答し、肺機能の症例については、波形から考えられる問題点などを考察しました。心電図は難易度が高かったです。

実習は選択希望性で、心臓超音波検査、腹部超音波検査、神経伝導速度検査の実習がありました。参加してきた心臓超音波の実習ではエコー機一台につき4人で行い、各自習得したい画像を中心に、指導してもらい大変勉強になりました。
神経伝導検査の実習では、他施設の方法を見学したり、意見を聞くことができ有意義な実習でした。学んだことを自施設内で共有し、今後の検査に役立てようと思いました。

実技実習は研修の機会が少ないので、今後も開催時には積極的に参加し、知識と技術を身につけたいです。

手羽先、味噌煮込みうどんなど名古屋グルメも堪能してきました。
美味しかった～。



名古屋名物味噌カツ定食



ミッドランドスクエア前